

NEWS LETTER



連合岩手・佐々木副事務局長が方針を説明



大久保県議は物価高対策を報告



三浦一泰市議は「釜石を元気に！」と訴え



小島安友議長による
団結「ガンバロウ!!!」 春闘勝利

集会の冒頭、小島安友議長があいさつ「賃上げを社会全体のものにするために、社会全体を豊かにすることが春季生活闘争の役割であることを再認識しながら釜石・遠野地協も連合岩手とともに闘いを展開する」と決意を述べました。

次に釜石・遠野地協の菊池事務局長から「本年闘争方針に基づく2024政策制度要請」に係る釜石市・遠野市・大槌町との意見交換について報告を行いました。

その後、推薦議員から、活動報告をいただきました。大久保隆規県議からは物価高における緊急対策の報告と県政における課題提起があり、三浦一泰釜石市議からは釜石を元気にする取り組みや働き方を改革する必要性について報告がありました。

最後に、小島議長の団結「ガンバロウ!!!」で『みんなで賃上げ、ステーションを変えよう』をスローガンとする「2024春季生活闘争」を闘う意思統一を行い、集会を閉じました。

釜石・遠野地協は2月16日（金）18時30分から釜石市「P-I-T多目的室」で「2024春季生活闘争地域討論集会」を開催しました。集会には約50名が参加、「2024春季生活闘争方針」「推薦議員団の活動報告」「2024政策制度要請」などを確認、闘う決意を固めました。

釜石・遠野地協「2024春季生活闘争」地域討論集会を開催 2024春季生活闘争方針を意思統一 大久保隆規岩手県議・三浦一泰釜石市議の活動報告も実施 菊池秀明市議からはメッセージ

いただきました。

各構成組織の課題共有として日鉄釜石労組、岩教組南リアス支部、JP労組南リアス支部から報告をいただきました。日鉄労組の山口将司さんから「春闘の要求状況や組織強化のあり方について報告がありました。岩教組の小國博文さんからは社会問題化する教職員員の過重労働について職場の現状なども含めて報告がありました。JP労組の内澤隆二さんからは、春闘における取り組み状況や組織内の働き方の改善・2024問題について報告がありました。最後に、小島議長の団結「ガンバロウ!!!」で『みんなで賃上げ、ステーションを変えよう』をスローガンとする「2024春季生活闘争」を闘う意思統一を行い、集会を閉じました。

【賃金要求 18,400円の考え方】

- ① 2023年度連合岩手賃金実態調査での平均賃金の4.5%相当分の金額を算出
 $248,953 \text{ 円} \times 4.5\% = 11,202.88 \text{ 円}$
 $\approx 11,203 \text{ 円}$
- ② 賃金カーブ維持分は、2023年度連合岩手賃金実態調査による全産業男女計の平均賃金の40歳賃金と20歳賃金の差額を勤続年数20年で割り、1歳あたりの上昇額の平均を算出
 $269,800 \text{ 円} (40 \text{ 歳 平均 値}) - 177,100 \text{ 円} (20 \text{ 歳 平均 値}) = 92,700 \text{ 円}$
 $92,700 \text{ 円} \div 20 \text{ 年} (勤続年数) = 4,635 \text{ 円}$
- ③ 格差是正分は、連合加盟組合全体平均賃金と連合岩手全産業男女計との差があり全国との格差の解消を図ることから1%を設定して金額を算出
 $(248,953 \text{ 円}) \times 1\% = 2,489.53 \text{ 円} \approx 2,490 \text{ 円}$

要求目安: 18,400円 (① 11,203円 + ② 4,635円 + ③ 2,490円)

雇用形態間格差是正取り組み

時給は、「賃金引上げ要求めやす額相当分の7.4%」と賃上げベース1,034円に基づき、時間給要求めやすを $1,034 \text{ 円} \times 7.4\% = 76.51 = 77 \text{ 円}$

要求目安: 77円

**「底上げ」「底支え」「格差是正」へ
誰でもが希望を持てる社会の実現を!**

連合岩手は2月7日に「第47回地方委員会」を開催しました。地方委員会では「連合岩手2024春季生活闘争方針案」と「2024年度具体的運動方針案」が提案、原案通り確認され連合岩手の2024春季生活闘争がスタートしました。賃金要求は「平均賃金の4.5%分」「賃金カーブ維持分」「格差是正分」をあわせて11,203円を目安とします。

また雇用形態間格差是正に向けた取り組みとして「有期・短時間・契約等で働く労働者の待遇改善」として企業内最低賃金の1034円以上、賃上げ率7.4%、要求目安として77円を提示。あわせて「同一労働同一賃金に関する取り組み」「治療と仕事の両立の推進に関する取り組み」「ビジネスと人権の推進」「平等・多様性の推進」

**連合岩手第47回地方委員会を開催
「2024春季生活闘争方針」を確認**

「あらゆるハラスメント対策と差別禁止の取り組み」「育児や介護と仕事の両立に向けた環境整備」などを今回の闘争課題としています。確認された方針をもとに「2024春季生活闘争」を団結して闘いましょう。



みんなで賃上げ! ステージを変えよう!

**遠野市政への意見反映を2/21
小松正真市議との意見交換を実施**

釜石・遠野地協は、2月21日に推薦議員である小松正真・遠野市議を囲んで「第2回小松正真

市議との意見交換・報告会」を平和環境遠野地区労センタールと共催で開催しました。



小松市議による議会報告

「意見交換・報告会」には15名が参加。小松市議からは昨年の6月議会以降の活動報告をいただき、参加者からは職場実態や課題などを報告し意見交換しました。報告案件等多くの課題を共有しました。働く者の労働環境を改善するとうる視

点で活動を推進していただきます。今回は6月議会前の開催を予定し、さらに小松市議の活動支援と、市政への意見反映を進めてまいります。尚、当日の集会には、連合岩手のオルガナイザーの村上貴亮さんも参加し、川徳労組の委員長時代の話や春闘を通しての組織強化、拡大の重要性をレクチャーしていたりも組織化を拡大していきたいです。



労金労の鈴木さんより春闘の状況説明 ↑ 語り合いの場 →